

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦後）

名前

得点

/21

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 1955年にアジア・アフリカ会議が開催された、インドネシアの都市はどこ？ |
| 問2 | 日本において、男女に選挙権が与えられた最初の選挙が行われたのは西暦何年？ |
| 問3 | 1955年にアジア・アフリカ会議が開催された、インドネシアの都市を何という？ |
| 問4 | 第二次世界大戦後、多くの国が独立したことで加盟国が増え、国際社会での影響力を強めた機関は何という？ |
| 問5 | 1951年に日本とアメリカの間で結ばれ、日本国内のアメリカ軍基地の使用や駐留を認める取り決めを何という？ |
| 問6 | 日本がポツダム宣言を受諾し、第二次世界大戦が終結したのは西暦何年？ |
| 問7 | 20世紀半ば、アジアやアフリカの国々が独立するきっかけとなり、植民地支配の体制が崩壊へ向かう大きな要因となった出来事を何という？ |
| 問8 | 1960年にアフリカで多数の国が独立を果たし、そのように呼ばれるようになった出来事を何という？ |
| 問9 | 高度経済成長期に、企業の生産活動が原因となって引き起こされた、大気汚染や水質汚濁などの環境破壊を何という？ |
| 問10 | 1970年代に日本を襲ったエネルギー価格の高騰による混乱を何という？ |
| 問11 | 第二次世界大戦後、日本の政治体制を軍国主義から平和主義へと変えるために行われた一連の改革のことを何という？ |
| 問12 | 1950年代半ばから1970年代初めまで続いた、日本の経済が急速に発展した時期を何という？ |
| 問13 | 1970年の大阪万博のメインテーマは何？ |
| 問14 | 1960年に多くのアフリカ諸国が相次いで独立し、国際連合への加盟国が急増したことを何という？ |
| 問15 | 1956年に日本が加盟を認められた、平和と国際協力を目的とする国際組織を何という？ |
| 問16 | 農地改革の結果、土地を所有して自分で耕作する農家が大幅に増えました。この層を何という？ |
| 問17 | 池田勇人内閣が所得倍増計画を推進した時期、日本の経済が急速に成長した期間を何という？ |
| 問18 | 日本の防衛を目的として発足した自衛隊が組織された年はいつ？ |
| 問19 | 1955年、保守的な政党が合流して結成され、以降長く政権を担うことになった日本の政党を何という？ |
| 問20 | 戦後、地主から土地を買い上げて小作人に安く売り渡すことで、農村の民主化を図った政策を何という？ |
| 問21 | 1967年、東南アジア諸国の経済成長と平和を目的として結成された組織を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え バンドン	インドネシアのバンドンで開かれたアジア・アフリカ会議には、独立したばかりの国々を中心に29か国が参加しました。ここでは、大国の対立から距離を置き、発展途上国が連帯して平和を目指す姿勢が示されました。
問2	答え 1945	1945年12月の衆議院議員選挙法改正により、選挙権を持つ年齢が満25歳以上から満20歳以上に引き下げられるとともに、これまで認められていなかった女性にも選挙権が付与されました。
問3	答え バンドン	1955年、インドネシアのバンドンにて、アジア・アフリカ会議（バンドン会議）が開かれました。アジア・アフリカの29カ国が集まり、植民地主義への反対や人種差別撤廃、平和共存の原則を提唱しました。この会議は、当時台頭しつつあった「新興国」が結束を固め、国際政治における独自の声を上げる重要な舞台となりました。
問4	答え 国際連合	当初は欧米中心の組織でしたが、1960年代以降、アジアやアフリカの独立国が次々と加盟したことで、より多様な意見を持つ国際的な場へと変貌しました。
問5	答え 日米安全保障条約	この条約により、アメリカ軍の日本駐留が認められ、アメリカは日本を防衛する義務を負う一方、日本国内に軍事基地を置く権利を獲得しました。1960年には改定が行われ、より対等に近い形で協力が目指されました。
問6	答え 1945年	1945年8月、日本はポツダム宣言の受諾を連合国側に通告しました。8月15日に天皇がラジオを通じて終戦を国民に知らせ、戦後処理が始まりました。これにより、アジア太平洋地域で続いた大規模な戦争に終止符が打たれました。
問7	答え 第二次世界大戦	第二次世界大戦において、多くの欧米列強は自国を守るために兵力を消耗し、植民地を管理する力を失いました。その結果、アジアやアフリカでは民族自決の機運が高まり、各地で独立運動が激化しました。多くの国が植民地支配から脱し、主権国家として新たに国際社会へと参加しました。
問8	答え 17	1960年、アフリカ大陸において一度に17もの国々が独立を達成しました。これによりアフリカの地図は大きく塗り替えられ、国際政治におけるアフリカ諸国の存在感が飛躍的に高まりました。
問9	答え 公害問題	水俣病や四日市ぜんそくなど、地域住民の健康に多大な被害を与えました。人々は企業の責任を追及する運動を起こし、行政や司法も動きました。
問10	答え 石油危機	エネルギーの多くを石油に頼っていた日本経済は深刻な打撃を受け、物価が急激に上昇する「狂乱物価」と呼ばれる状況になりました。この影響で戦後初めてマイナス成長を記録しました。
問11	答え 民主化政策	女性に参政権を与える「婦人参政権」の導入、農地改革による地主制の解体、教育基本法の制定など、政治・社会・経済の全般にわたり自由化と民主化が行われました。特に日本国憲法の制定は、基本的人権の尊重を明記する上で重要でした。
問12	答え 高度経済成長期	重化学工業を中心に生産が拡大し、国民の所得も大幅に上昇しました。この時期、国民生活は大きく豊かになり、家庭電化製品が急速に普及しました。
問13	答え 人類の進歩と調和	大阪万博が掲げた「人類の進歩と調和」というテーマは、科学技術の進歩が単なる効率化だけでなく、人々の心豊かな暮らしや世界の平和に貢献すべきであるというメッセージが込められています。シンボルとして太陽の塔が建てられ、当時の日本の先進的な技術や未来志向の姿勢が世界にアピールされました。
問14	答え アフリカの年	1960年だけで17カ国がヨーロッパ諸国の植民地から独立を達成しました。これにより国際連合における加盟国の数も大幅に増加し、アジアやアフリカの国々が国際政治において強い発言力を持つようになりました。
問15	答え 国際連合	1956年の日ソ共同宣言によってソ連との関係が改善されたことで、日本は国際連合への加盟が承認されました。これ以後、日本は国際社会の一員として、外交活動を積極的に展開するようになりました。
問16	答え 自作農	農地改革によって地主制度が解体され、小作人は自分の土地を持つ自作農となりました。これにより農家は生産意欲を高め、より効率的な農業経営を目指すようになりました。
問17	答え 高度経済成長	高度経済成長期は、日本の国民総生産が急激に増大し、自動車や家電などが一般家庭に普及した時代です。池田内閣の所得倍增計画は、この成長を加速させるシンボルとなりました。若年層が地方から都市へ移動し、労働力が豊富になったことも成長を支えました。
問18	答え 1954年	警察予備隊や保安隊を経て、1954年に現在の自衛隊が正式に発足しました。自衛隊はあくまで専守防衛を原則としています。
問19	答え 自由民主党	1955年、鳩山一郎らの主導で自由党と日本民主党が合併し、自由民主党が結成されました。これに対抗して社会党も統一されたことで、自民党が圧倒的に強い「55年体制」と呼ばれる政治構造が完成しました。
問20	答え 農地改革	GHQの指令に基づき、政府が地主から土地を強制的に買い上げました。その土地を、それまで小作人として働いていた人々に安く売り渡しました。これにより多くの農民が自作農となり、貧富の差が縮まりました。
問21	答え ASEAN	インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国によって結成されました。当初は反共産主義の色合いもありましたが、次第に経済発展のための協力関係が強まりました。